



	モジュール 1: 英語の学習と指導に関する言語知識・背景	モジュール 2: 指導案作成と英語教授のための教材活用法	モジュール 3: 授業マネジメント
バンド 4	<p>受験者は TKT モジュール1のシラバスの全領域(言語体系と言語学習の背景)について包括的で正確な知識を発揮している。TKT モジュール1 でテストされる広範な概念、専門用語、指導やプロセスは言語の記述、言語スキル、言語学習プロセスの要素、さまざまな指導法、言語教師が使うタスクやアクティビティに関連しているが、これについて良く理解している。受験者は<b>クラスの状況をよく知っている方が知るまいが</b>、どんな状況であっても既存の知識を関連づけることができる。</p>	<p>受験者は TKT モジュール2のシラバスの全領域(指導案作成と教材活用法)について包括的で広範な知識を発揮している。TKT モジュール2 でテストされる広範な概念、専門用語、指導やプロセスは、指導案作成や教材の活用、教室で特定のアクティビティを行う理由、特定の教材を使う理由に関連しているが、これについて良く理解している。受験者は<b>クラスの状況をよく知っている方が知るまいが</b>、どんな状況であっても既存の知識を関連づけることができる。</p>	<p>受験者は TKT モジュール3のシラバスの全領域(授業マネジメント、学習プロセスの管理)について包括的で広範な知識を発揮している。TKT モジュール3 でテストされる広範な概念、専門用語、指導やプロセスは、教師や学習者が授業で用いることば、学習を促進するために授業マネジメントに使えるオプションに関連しているが、これについて良く理解している。受験者は<b>クラスの状況をよく知っている方が知るまいが</b>、どんな状況であっても既存の知識を関連づけることができる。</p>
バンド 3	<p>受験者は TKT モジュール1のシラバスの全領域(言語体系と言語学習の背景)について概ね包括的で正確な知識を発揮している。TKT モジュール1でテストされる広範な概念、専門用語、指導やプロセスは言語の記述、言語スキル、言語学習プロセスの要素、さまざまな指導法、言語教師が使うタスクやアクティビティに関連しているが、これについてほとんど理解している。受験者は<b>クラスの状況をよく知っている方が知るまいが</b>、どちらの状況であっても既存の知識を概ね関連づけることができる。</p>	<p>受験者は TKT モジュール2のシラバスの全領域(授業計画と教材活用法)について概ね包括的で広範な知識を発揮している。TKT モジュール3でテストされる広範な概念、専門用語、指導やプロセスは、指導案作成や教材の活用、教室で特定のアクティビティを行う理由、特定の教材を使う理由に関連しているが、これについてほとんど理解している。受験者は<b>クラスの状況をよく知っている方が知るまいが</b>、どちらの状況であっても既存の知識を概ね関連づけることができる。</p>	<p>受験者は TKT モジュール3のシラバスの全領域(授業マネジメント、学習プロセスの管理)について概ね包括的で広範な知識を発揮している。TKT モジュール3でテストされる広範な概念、専門用語、指導やプロセスは、教師や学習者が授業で用いる言語、学習を促進するために授業マネジメントに使えるオプションに関連しているが、これについてほとんど理解している。受験者は<b>クラスの状況をよく知っている方が知るまいが</b>、どちらの状況であっても既存の知識を概ね関連づけることができる。</p>
バンド 2	<p>受験者は TKT モジュール1のシラバスの領域(言語体系と言語学習の背景)について基礎的な知識を発揮している。TKT モジュール1でテストされる広範な概念、専門用語、指導やプロセスは言語の記述、言語スキル、言語学習プロセスの要素、さまざまな指導法、言語教師が使うタスクやアクティビティに関連しているが、これについていくらかは理解している。受験者は<b>クラスの状況をよく知っている場合は</b>既存の知識を関連づけることができるが、<b>状況を知らない場合は</b>時折関連づけることができる。</p>	<p>受験者は TKT モジュール2のシラバスの領域(指導案作成と教材活用法)について基礎的な知識を発揮している。TKT モジュール2でテストされる広範な概念、専門用語、指導やプロセスは、指導案作成や教材の活用、教室で特定のアクティビティを行う理由、特定の教材を使う理由に関連しているが、これについていくらかは理解している。受験者は<b>クラスの状況をよく知っている場合は</b>既存の知識を関連づけることができるが、<b>状況を知らない場合は</b>時折関連づけることができる。</p>	<p>受験者は TKT モジュール3のシラバスの領域(授業マネジメント、学習プロセスの管理)について基礎的な知識を発揮している。TKT モジュール3でテストされる広範な概念、専門用語、指導やプロセスは、教師や学習者が授業で用いる言語、学習を促進するために授業マネジメントに使えるオプションに関連しているが、これについていくらかは理解している。受験者は<b>クラスの状況をよく知っている場合は</b>既存の知識を関連づけることができるが、<b>状況を知らない場合は</b>時折関連づけることができる。</p>
バンド 1	<p>受験者は TKT モジュール1のシラバスの領域(言語体系と言語学習の背景)について限定的な知識を発揮している。TKT モジュール1でテストされる広範な概念、専門用語、指導やプロセスは言語の記述、言語スキル、言語学習プロセスの要素、さまざまな指導法、言語教師が使うタスクやアクティビティに関連しているが、これについて限られた範囲で理解している。受験者は<b>クラスの状況をよく知っている場合にのみ</b>、既存の知識を関連づけることができる。</p>	<p>受験者は TKT モジュール2のシラバスの領域(指導案作成と教材活用法)について限定的な知識を発揮している。TKT モジュール2でテストされる広範な概念、専門用語、指導やプロセスは、指導案作成や教材の活用、教室で特定のアクティビティを行う理由、特定の教材を使う理由に関連しているが、これについて限られた範囲で理解している。受験者は<b>クラスの状況をよく知っている場合にのみ</b>、既存の知識を関連づけることができる。</p>	<p>受験者は TKT モジュール3のシラバスの領域(授業マネジメント、学習プロセスの管理)について限定的な知識を発揮している。TKT モジュール3でテストされる広範な概念、専門用語、指導やプロセスは、教師や学習者が授業で用いる言語、学習を促進するために授業マネジメントに使えるオプションに関連しているが、これについて限られた範囲で理解している。受験者は<b>クラスの状況をよく知っている場合にのみ</b>、既存の知識を関連づけることができる。</p>

国・地域	TKT: モジュール 1,2,3 2016 年 バンド評価の実績 国際比較 ( <a href="http://gradestatistics.cambridgeenglish.org/2016/tkt.html">http://gradestatistics.cambridgeenglish.org/2016/tkt.html</a> より一部抜粋)			
	バンド 4	バンド 3	バンド 2	バンド 1
中国	12.0%	75.4%	12.2%	0.4%
日本	6.3%	55.7%	36.5%	1.5%
台湾	3.9%	42.5%	46.0%	7.5%
メキシコ	4.0%	61.0%	33.6%	1.5%
ベトナム	7.9%	69.5%	22.3%	0.3%
世界の平均値 (Grand total)	10.5%	61.4%	25.5%	2.5%